

主な出展規程

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出展料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2017年1月31日(火)までに出展料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出展料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展申込みの受理、成立期日について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書(申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなど)を事務局が受領した時点で申込成立とします。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

(1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。

(2) 出展申込締切日の翌日(2016年12月23日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
2016年12月23日~2017年1月 9日	出展料金の 50%
2017年 1月10日~2017年1月31日	出展料金の 75%
2017年 2月 1日 以降	出展料金の100%

(3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。

(4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出展料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

- ① 2017年1月31日(火)までに出品料金を完納しない場合
- ② 事前申告なしに搬入日の2017年4月11日12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

(1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全般の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。

(2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出展料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

(1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期限内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

(2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

(3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出展料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催の変更・中止

(1) 主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金より既発生費用を控除した残額の一部を返金します。

(2) 出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。



JAPAN INTERNATIONAL DIE & MOLD MANUFACTURING TECHNOLOGY EXHIBITION

INTERMOLD[®] 2017

金型展2017

Die & Mold Asia 2017

出展のご案内

2017年4月12日(水) → 15日(土) 10:00 → 17:00

※ただし最終日は16:00まで

東京ビッグサイト 〒135-0063東京都江東区有明3-10-1

<http://intermold.jp> ■ 主催 / 一般社団法人日本金型工業会 ■ 運営 / インターモールド振興会

お問い合わせ
インターモールド振興会
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL : 06-6944-9911 FAX : 06-6944-9912
E-mail : infoim2017@tvoe.co.jp

JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION
併催展 金属プレス加工技術展 2017
主催 / 一般社団法人日本金属プレス工業協会

最先端の金型技術・情報を発信します。

毎年4月に開催し、400社以上の出展企業と、47,000人を超える来場者が集うビジネスショー。

主催者の(一社)日本金型工業会と(一社)日本金属プレス工業協会の会員を中心に100社を超える金型・金属プレス企業が出展。

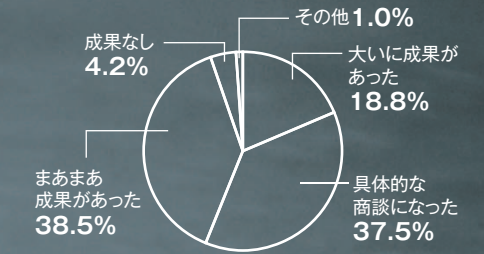
(一社)日本自動車部品工業会をはじめとする素形材産業団体も出展し、ものづくり業界において各分野の専門家が集う場となっています。

多くの皆様のご出展、ご参加をお待ちしております。

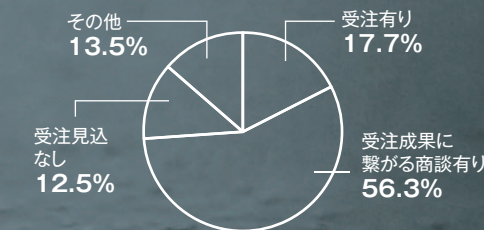
出展者の声

(INTERMOLD2016/金型展2016/金属プレス加工技術展2016 出展者へのアンケート結果より)

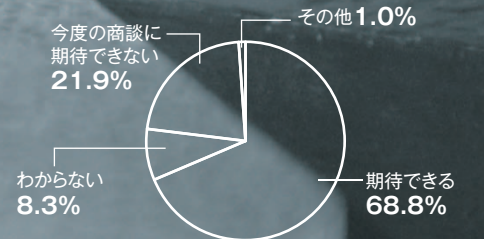
Q1 出展の成果について



Q2 受注の有無について



Q3 今後の商談について



金型・金属プレス企業の積極的な営業活動を支援します。

グローバル化する市場において、日本の中小企業が有する「高付加価値技術」「精密金型技術」「メイド・イン・ジャパン」のキーワードは競争力の源泉です。この日本の中小企業の販路拡大や事業強化などへの課題解決を提案し、「企業の営業力・提案力の強化」を支援します。

■ 異業種・異分野との交流

■ 海外展開の支援

■ 新しいものづくりの提案

■ 競争力の高い金型・金属プレス企業の付加価値を高める最新技術の提案

技術力のある中小企業を支援。「営業力・提案力の強化」を支援。

最先端技術の転用・周辺分野への事業展開

自動車航空機医療分野への参入提案と促進
 新素材・難加工技術の提案

人材育成・人材確保・産学官連携

工学系大学・学生、地方自治体産業振興機関、
 研究開発部門との連動企画

海外展開・進出の支援

海外企業との商談会、海外バイヤー商談会(特別協力:JETRO)
 の開催や海外展示会とのコラボレーション

主な出展物

- 工作機械
- 複合加工機
- 工具保持具・治具
- 鋼材
- 3Dプリンター・試作
- マシニングセンター
- プレス加工機
- 油剤・ケミカル製品
- ロボット・自動化システム
- 表面処理
- 研削盤
- プラスチック加工機
- 切削工具
- 金型・金型部品
- CAD/CAM/CAE
- 機械工具・研磨・砥石
- 放電加工機
- ツーリング
- 成形サンプル
- 測定器
- 補修・メンテナンス
- 周辺装置
- 生産管理システム
- 各種部品加工
- 書籍・団体

主な来場者

- 金型メーカー
- 商社
- 食品関連
- 金型ユーザー
- 自動車・自動車部品関連
- 医療関係
- 成形加工メーカー
- 半導体・電子機器関連
- 建設・建材
- 金型・成形兼業
- 家電・通信機器関連
- 文具・玩具
- 部品加工メーカー
- 航空機・宇宙関連



+ α の提案

最先端のものづくりソリューションを提案します。

素形材産業を中心に併催企画を開催。
 注目される自動車・航空機部品加工や3Dプリンター、試作、精密仕上げ、バリ取りなどの分野の企画フェアを展開。
 新しく熱処理、表面処理に関する企画も展開します。
 自動車・航空機をはじめ家電・通信機器・医療等の業界関係者とのビジネスマッチングを促進し、新規顧客獲得の機会を提供します。



JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION
金属プレス加工技術展 2017

試作・デザイン・解析 & 3Dプリンティングフェア

自動車部品 製造技術フェア

精密仕上げ加工 & バリ取り・研磨加工技術フェア

航空機部品 製造技術フェア

熱処理・表面処理 フェア NEW

基調講演・特別講演の開催 前回(2016年4月)の開催内容

基調講演 「自動車部品産業における技術動向とグローバル競争の現状と課題」

講師 カルソニックカンセイ株式会社 取締役会長 中村 克己氏 (一般社団法人日本自動車部品工業会 副会長)

自動車部品製造技術フェア特別講演 「最新の自動車技術動向 - ADASと自動運転 - 中小企業の研究開発事例の紹介」

講師 一般社団法人日本自動車部品工業会 技術担当顧問 今井 英二氏



テーマ別の特別講演会、特別セミナーの開催 前回(2016年4月)の開催内容

試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア特別講演

特別協力:オートデスク株式会社
「The Future of Making Things with 3D Printing ~3Dプリントが変える。最新技術と事例からみるものづくりの未来~」
 講師 オートデスク株式会社 技術営業本部 マネージャー 加藤 久喜氏

航空機部品製造技術フェア特別講演・特別セミナー

主催:まんでんプロジェクト
「始まったドローンの産業利用」
 講師 一般社団法人日本UAS産業振興協議会 副理事長 千田 泰弘氏

「まんでんプロジェクトの取り組みと会員企業の技術力」
 講師 まんでんプロジェクト 専務理事 愛 恭輔氏

主催:(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWO
「航空機産業のこれから」
 講師 川崎重工業株式会社 社友 榊 達朗氏 ASK(エアロ・サプライチェーン・コーディネーティング) 代表 川合 勝義氏

パネルディスカッション
 司会 (一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWO 事務局長 金 炫修氏
パネラー 川崎重工業(株) 社友 榊 達朗氏 ASK(エアロ・サプライチェーン・コーディネーティング) 代表 川合 勝義氏

「(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWOの活動について」
 講師 (一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク・OWO 事務局長 金 炫修氏

航空機部品製造技術フェア特別セミナー

主催:アストロスケール社 特別協力:オーエスジー(株)
「IDEA OSG 1が取り組むスペースデブリ問題」
 講師 ASTROSCALE PTE. LTD. Head of Brand Management 山崎 泰教氏

協賛団体特別セミナー

主催:(一社)日本工作機械工業会
「工作機械ユーザ向けメンテナンス講習会」
 講師 講師:東京理科大学 理工学部 非常勤講師 (一社)日本工作機械工業会 サービス部会長 小島 輝一氏

金属プレス加工技術展特別講演

主催:(一社)日本金属プレス工業協会
ものづくり産業フォーラム「グローバル市場の中のものづくり産業 - 国内生産か国外生産かそれとも...」
 司会:コーディネーター 芝浦工業大学 デザイン工学部 デザイン工学科 教授 相澤 龍彦氏

- 講演1 「アジアの中の日本 - 経済の視点からのものづくり産業展開」 松本大学 総合経営学部 総合経営学科 教授 兼村 智也氏
- 講演2 「諏訪ブランド発信から見える日本ものづくりの立ち位置」 株式会社小松精機工作所 常務取締役 小松 隆史氏
- 講演3 「ベトナム・インドネシア・日本を巡る若手経営者の視点」 株式会社名古屋精密金型 代表取締役社長 南谷 広章氏
- 講演4 「大垣 - 長崎 - 沖縄と展開する熟達経営者の視点」 大垣精工株式会社 代表取締役 上田 勝弘氏
- 講演5 **パネルディスカッション**
 司会:コーディネーター/相澤 龍彦氏(芝浦工業大学 デザイン工学部 デザイン工学科 教授)
パネラー 淵脇 健二氏(株式会社森野精密 取締役 経営企画室 室長) 村元 四郎氏(株式会社村元工作所 特別顧問) 岡本 武史氏(経済産業省 製造産業局 素形材産業室 室長補佐(企画調整担当)) 他

精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア特別セミナー 主催:バリ取り大学 特別協力:(株)ジーベックテクノロジー

- 「エッジ機能と品質~バリ生成メカニズムと抑制技術~」**
 講師 バリ取り大学 学長 関西大学名誉教授 北嶋 弘一氏 バリ取り大学 理事長 (株)ジーベックテクノロジー 代表取締役社長 住吉 慶彦氏
- 「マシニングセンターの中でのバリ取り・研磨の自動化」**
 講師 (株)ジーベックテクノロジー 営業部 マネージャー 赤尾 友和氏
- 「AFM(砥粒流動加工)、ECM(電解加工)、TEM(サーマルデバリング)それぞれの加工技術の利点」**
 講師 (株)エクストールドホーン 代表取締役 岡野 泰幸氏
- 「磁気研磨機による表面・エッジ仕上げ」**
 講師 (株)プライオリティ 代表取締役 中野 修氏
- 「プラストとは違う!鏡面ショットマシンSMAPによる鏡面仕上げ」**
 講師 東洋研磨材工業(株) 社長室 課長 大内 達平氏

INTERMOLD 2017 開催概要

名称	INTERMOLD 2017(第28回金型加工技術展) 金型展2017
会期	2017年4月12日(水)~15日(土) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで
会場	東京ビッグサイト (〒135-0063東京都江東区有明3-10-1)
主催	一般社団法人日本金型工業会
運営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)
公式サイト	http://intermold.jp
同時開催	金属プレス加工技術展2017(主催:一般社団法人日本金属プレス工業協会)
予想来場者数	50,000人(同時開催展を含む)
入場料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
後援	経済産業省、外務省、東京都、独立行政法人日本貿易振興機構、東京商工会議所、日本経済新聞社(順不同/申請予定)
協賛	一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機械工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機器工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会(順不同/申請予定)

出展規程

出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円 (出展料金)+消費税	390,000円 (出展料金)+消費税
会員	300,000円 (出展料金)+消費税	370,000円 (出展料金)+消費税

※会員価格は一般社団法人日本金型工業会正会員のみ適用

小間仕様

サイズ/間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9m²)

単列または複列を選択(複列は4小間以上の出展に限ります)

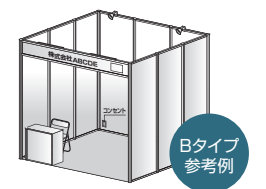
小間設備内容

Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。



Bタイプ設備内容(1小間あたり)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、パラベット、カーベット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台)
- パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯)
- 蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。<参考: 前回開催時電気使用料: 1kwあたり2,000円(税別)>
 ※受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。
 ※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

申込方法

1 下記「出展申込みサイト」より出展規程をご了承の上、お申込みください。

➔ <https://www.intermold.jp/application/>

※出展申込み受付は、2016年6月1日(水)より開始。
 なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。
 出展申込みは、インターネットを通しての申込みとなります。
 インターネット環境をお持ちでない場合は、事務局までお問い合わせください。

2 出展申込みサイトで主な出展規程を確認いただけますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

3 出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。
 詳細は事務局までお問い合わせください。

出展対象

- 工作機械
マシニングセンタ、ターニングセンタ、ドリリングセンタ、各種研削盤、各種立削り盤、各種フライス盤、各種放電加工機、各種仕上げ機、各種複合加工機、各種旋盤、各種ボール盤、各種中ぐり盤、モジュラユニット・専用機、自動組立機、特殊加工機械(レーザー加工機・電解加工機など)、金型自動磨き装置、その他
- 工作機器
工作物保持具、工具保持具、付属品、部分品、付属機械(位置決めテーブル、切削処理装置、給油潤滑装置)、その他
- 特殊鋼工具・超硬工具・ダイヤモンド工具
工具材料、高速度鋼工具、超硬工具、ダイヤモンド及びCBN工具、サーメット工具、セラミック工具、その他機械工具
- 研削砥石・研磨材
- 精密測定器・光学測定機・試験器
ノギス、マイクロメーター、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ、ゲージ、三次元測定機器、形状・あらさ測定機器、自動精密測定機器、投影機、金属顕微鏡、試験機器、その他
- プレス機械
サーボプレス、液圧プレス、機械プレス、

- ベンディングマシン、剪断機、鍛造機・装置、線材加工機、各種塑性加工機、その他
- プラスチック加工機械
各種射出成形機、真空成形機、ブロー成形機、真空注型機、圧縮成形機、熱成形機、発砲成形機、押出機、押出成形装置、遠心成形装置、その他
- プラスチック加工機械周辺機器
および原材料・副資材など
成形機部品・付属装置、試験機・測定機、計器・コントローラ、二次加工機器、ロボット(取出機・インサート装置など)、原材料・副資材、成形サンプル(製品・半製品)、その他
- 機械系・金型用 CAD/CAM/CAEシステム
- 造形システム(ラピッドプロトタイプングシステム)
- 試作・モデリング関連
- FA関連機器・装置、NC装置、自動プログラミング装置
- 生産管理システム
- 各種金型
プレス用、鍛造用、粉末冶金用、鋳造用、ダイカスト用、プラスチック用、ゴム用、ガラス用、薬業用など
- 成形サンプル
- 試作金型

- 各種研究機関・工業会・組合など
- 金型材、金型部品、金型加工システム、金型表面処理、その他関連製品
- 金型周辺機器
金型温度調節機、金型自動交換装置、金型内ガス抜き装置、金型反転機、金型冷却装置、ホットランナ装置、モールドベース、金型監視装置、金型補修機器、その他
- 金型メンテナンス関連
- 図書・文献・資料

申込締切日 **2016年12月22日(木)**

※ただし、満小間になり次第締切となります。

支払期日 **2017年1月31日(火)**

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みいただけます。

プレゼンテーションセミナー(有料)

出展者の展示効果を高めるために、「出展者による新技術発表」「新製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できるセミナースペース(有料)を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、出展申込の際にセミナー開講希望欄にご記入ください。
 なお、開講希望の出展者には、改めて開講申込書をご提出いただけます。



テクニカル・ワークショップ

事前登録制、クローズド、オープン形式など、出展者が目的に応じて運営できるプレゼンテーションセミナーです。
 製品・技術のPRセミナーとしてだけでなく、「ユーザー会」「新製品発表会」のほか、有料セミナー会場として利用することができます。

会場 **東京ビッグサイト** 会議室または会場内特設会場

定員 **50~100名程度** ※スクール形式 開講料 **1時間/60,000円(税別)**

プログラム
 ①11:00~12:00 ②12:30~13:30 ③14:00~15:00
 ④15:30~16:30

※プログラムは事務局にて調整を行います。

テクニカル・ワークショップ 前回開講実績

- 株式会社牧野フライス製作所
「機上計測を活用した高精度加工の取り組み」
「簡単操作で実現できる高品位加工」
- 株式会社ミツヨ
「生産性向上と信頼性向上を支援する最新三次元測定技術のご紹介」
営業技術部 開発営業課 石田 拓氏
- 三菱日立ツール株式会社
「Hi-Pre²(ハイプレツ)に即した実践金型加工と最新工具」
ソリューションセンター 主任技師 城戸 好信氏
- ハーテック株式会社
「熱プレス金型に最適な高温用コネクタと接続テクノロジー」
プロダクト マーケティング プロダクト アプリケーション スペシャリスト 山下 真氏
- 「エッジ機能と品質 ~バリ生成メカニズムと抑制技術~」
主催/バリ取り大学 特別協力:(株)ジーベックテクノロジー
バリ取り大学 学長 関西大学名誉教授 北嶋 弘一氏
バリ取り大学 理事長 (株)ジーベックテクノロジー
代表取締役社長 住吉 慶彦氏
- 株式会社ノルトロックジャパン
「太径ボルト締結の課題と解決法 ~スーパードルトでの締結~」
営業技術部 西部エリアマネージャー 西村 竜太氏

- 日進工具株式会社
「切削加工で鏡面(面粗さRa0.03μm以下)を実現する」
「ダイヤモンド焼結体PCDボールエンドミル」の加工技術提案
開発部研究開発チーム チームリーダー 遠藤 孝政氏
- 株式会社アマダマシンツール
「サーボプレスを活用した低周波振動付与ハルス鍛造の開発」
プレス・研削営業部 プレス広域CEメンバー 山本 一氏
「全自動フロファイル研削盤による金型ハーツ加工の高効率化」
プレス・研削営業部 研削実証加工グループ グループリーダー 櫻井 康裕氏
- 池田金属工業株式会社
「ボルト締結体の軸力管理実現とそのメリット」
営業部 商品開発チーム セールスエンジニア 立花 伸一氏
- 株式会社C&Gシステムズ
「金型設計製造専用ハイブリッド設計」
「EXCESS-HYBRIDII」のご紹介
商品企画統括部 CAD企画課 課長 坂谷 知典氏
- ブルーム・ノボテスト 株式会社
「生産工程における工作機械での機上計測ソリューション」
技術・サービス プロダクトマネージャー 森本 靖久氏

- オートデクス株式会社
「「安心してください。シミュレーションがあります。」
樹脂流動解析 Autodesk Moldflow の最新機能と事例のご紹介」
技術営業本部 シミュレーション スペシャリスト 宮崎 清氏
- ユニオン ツール株式会社
「CBN、UDC-F、鋼材向けの新シリーズのご紹介」
エンドミル工具開発課 課長 渡邊 英人氏
- ダイジェット工業株式会社
「「高遠」「高効率」「高精度」化を実現する最新金型加工技術」
技術部 切削工具開発課 久野 寛幸氏
- 三菱電機株式会社
「ワイヤ放電加工の最新技術と加工事例の紹介」
放電製造部 開発設計第一課 専任 原 永志氏
- 大昭和精機株式会社
「高精度精密加工の周辺技術」
営業技術部 課長 岩村 卓氏
- Tool Manufacturing of Turkey
「トルコ金型産業について」
Tool Manufacturers' Association of Turkey
(略称:UKUB、トルコ金型工業会)会長/
Tekis Sheet Metal Managing Partner
Samil Ozogul氏

オープンセミナー 前回開講実績

- ジェムス・エン지니어リング株式会社
「HOTランナーソリューション 自動色替えシステム SARSのご紹介」
HOTグループ 金子 広孝氏
- 株式会社セイロジャパン
「射出成形を見える化するCAE[Moldex3D]による成形問題への活用方法」
Moldex課 田中 久博氏
「ソリッドCAD / CAMシステム[GO2cam]のご紹介」
「スキャンデータを加工に活用するリバーシブルエンジニアリングプロセス」
- 株式会社イワツクール
「高精度材穴あけによる金型製作工程短縮」
代表取締役 岩田 昌尚氏
- 株式会社 東京精密
「非接触計測技術の応用展開」
主任/経営戦略チームリーダー 青戸 智浩氏
- 株式会社ナノソフト
「町送プレス金型設計を楽にするデザイン&シミュレーションソフト」
大町 勝一郎氏
- 株式会社J-3D
「ダイカスト金型に於ける金属3Dプリンタの活用」
代表取締役 高岡 三三男氏
- 株式会社IH lonbond Japan
「IH lonbond の金型向けPVDコーティング」
代表取締役 鎌目 吉彦氏
- オーエジー株式会社
「フェニックスシリーズ超硬エンドミルの深堀加工事例紹介」
開発グループ エンドミル開発チーム 藤井 尉仁氏
- 株式会社Aiソリューションズ
「NCと機械動作を考えた5軸プログラムの基本」
技術部 部長 大山 哲史氏

- 株式会社ソディック
「金属3Dプリンタ[OPM250L]によるプラスチック成形革命」
DDM部 副事業部長 岡崎 秀二氏
- 株式会社JSOL
「プレス成形・鍛造シミュレーションの活用術と事例紹介(JSTAMP,AFDEX)」
杉友 直彦氏
- コダマコーポレーション株式会社
「TOPprogressによるプレス金型設計・製作の効率化事例」
「経営者のための最新CAD/CAMセミナー」
「TOPmoldによるプラスチック金型設計・製作の効率化事例」
大阪営業所 課長 小倉 佑介氏
- 三菱マテリア株式会社
「高精度金型材加工に向けた最新加工、最新工具の提案」
- 株式会社ミツヨ
「接触式でも非接触三次元測定機でも3次元CADデータから超簡単に自動測定プログラムを自動作成する方法のご提案」
西日本営業部 次長 只野 隆志氏
- 株式会社データ・デザイン
「CAM4.0.第四世代CAMで実現するスマート・マシニング」
「技術者向け加工・加工段差を2次元で実現」
課長 村井 隆氏
- 日工機材 株式会社
「~ジェエム・加工段差を2次元で実現」
課長 村井 隆氏
- まんてんプロジェクト
「まんてんプロジェクトの取り組みと会員企業の技術力」
まんてんプロジェクト 専務理事 愛 恭輔氏
- ハルステック工業株式会社
「残留応力測定装置の原理説明と測定事例」
営業部 国内販売リーダー 増井 貴氏



オープンセミナー

展示ホール内に、オープン形式のセミナー会場を設けます。来場者は展示ブースを移動する間に、興味のあるセミナーを自由に聴講できます。新規顧客に対して、新製品・新技術のPRが可能となり、自社ブースへ誘導するチャンスにもなりますので、展示との相乗効果に期待できます。

会場 **東京ビッグサイト** 展示場内特設会場

定員 **約30名** (座席設置数。但し、立ち見も可能です) 開講料 **45分/50,000円(税別)**

プログラム
 ①10:30~11:15 ②11:30~12:15 ③12:30~13:15
 ④13:30~14:15 ⑤14:30~15:15 ⑥15:30~16:15

時間延長は出来ません。

※複数のセッションを開講することも可能です。(複数開講値引き有り)
 ※プログラムは、事務局にて調整します